

第二回福島市

古関裕而作曲コンクール 本選会

2024 Yuji Koseki Composition Competition Fukushima City Japan
2022 Yuji Koseki Composition Competition Fukushima City Japan



飯森範親指揮シエナ・ウインド・オーケストラ
第一回福島市古関裕而作曲コンクール本選会より

2024年6月30日(日)

開演：14時 開場：13時15分

場所：ふくしん夢の音楽堂(福島市音楽堂)

本選会出場作品(作曲家50音順・演奏順は未定です)

- 相澤圭吾：炎ゆるアラバスク
- 越岡卓哉：コンサートマーチ「約束の街へ」
- 田村雅之：光る海景
- 長門佑紀：大流星とわたし
- 根岸淳也：碧
- 萩原友輔：恋初める茉莉花
- 松尾賢志郎：明日の神話
- 谷地村博人：セイキロスとエウテルペ

演奏

指揮 飯森範親

演奏 シエナ・ウインド・オーケストラ

審査員

池辺晋一郎(審査委員長)

天野正道 伊藤康英 長生 淳 渡辺俊幸

チケット購入特典
リハーサルご招待(抽選)

詳しくは
裏面へ

入場料：一般2000円 学生1000円(全席自由)
▶チケットのご予約・お買い求めは

ふくしん夢の音楽堂(福島市音楽堂)

電話：024-531-6221(午前9時-午後9時)

CN プレイガイド <https://www.cnplayguide.com/>

ファミリーマート(店内 Fami ポートより)

ローソンチケット(ローソン店頭 Loppi [Lコード：20033])

シエナ・ウインド・オーケストラによる特別演奏

佐藤信人：白砂の箱庭(第一回コンクール第一位受賞作品)

古関裕而：スポーツショー行進曲 メドレー

スーザ：星条旗よ永遠なれ

第一位

賞金総額 **50万円** 特別協賛による賞金含む

- 並びに福島市長賞(トロフィー)
- ・副賞として福島市産のフルーツギフト(1年分)
- ・出版会社より表彰作品を出版

第二位 賞金 20万円

第三位 賞金 10万円

エール賞 盾&賞状

入選 賞状

エール賞：古関裕而の生涯を描いた連続テレビ小説「エール」に因んだ賞。清新で将来性があると認められた作品に贈られる。

「古関裕而のまち・ふくしま」の進展と発展に加え、昭和から現代にまで歌い継がれる名曲を生み出した古関裕而の功績をレガシーとして継承し、次世代を担う作曲家の育成と世界へ羽ばたく機会を創出するため、100年の計としてコンクールを開催します。第二回は、第一回に続き吹奏楽作品の作曲コンクールとし、17歳から71歳までの作曲家たちが応募した69作品から譜面審査を通った8作品が、飯森範親指揮シエナ・ウインド・オーケストラにより演奏され、著名作曲家の審査で順位が決定します。貴重な機会をぜひ会場でご覧ください。

第二回福島市古関裕而作曲コンクール本選会

チケット購入特典>>>

ふくしん夢の音楽堂(福島市音楽堂)でチケット購入した方限定に抽選で6月29日(土)のリハーサルにご招待!

【申込方法】音楽堂窓口でチケット購入と同時に申込み

※プレイガイドで購入して購入した場合は特典対象外となります

【申込期間】4月20日(土)～5月19日(日)

【抽選結果】当選者には6月上旬までに招待券発送



詳しくは福島市古関裕而作曲コンクールサイトへ⇒

本選出場者プロフィール(作曲家50順)



相澤 圭吾
あいざわ けいご

1999年生まれ。神奈川県大和市出身。昭和音楽大学大学院音楽研究科修士課程音楽芸術表現専攻(作曲)を首席で修了。

作曲を秋田和久、梅北直昭、後藤洋の各氏に師事。主な賞歴に、第19回弘前桜の園作曲コンクール一般部門第1位および弘前市長賞、トロンボーン・ピース・オブ・ザ・イヤー2022作曲賞優勝およびポピュラリティー賞、第40回現音作曲新人賞入選などがある。昭和音楽大学附属音楽教室講師。大和市音楽家協会会員。作曲の会「Shining」会員



越岡 卓哉
こしおか たくや

1992年生まれ。北海道出身。静岡大学教育学部音楽科を卒業。現在北海道公立中学校教諭。(公財)日本吹奏楽指導者協会認定3級指導者。これまでにピアノを柳沢信芳、音楽理論と作曲を南聡、長谷川慶岳の各氏に師事。第21回奏楽堂日本歌曲コンクール作曲部門一般の部入選、及び畑中良輔賞受賞。第20回東京国際室内楽作曲コンクール第3位(最高位)。

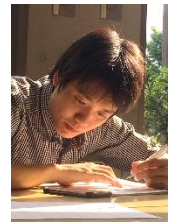
吹奏楽指導者協会認定3級指導者。これまでにピアノを柳沢信芳、音楽理論と作曲を南聡、長谷川慶岳の各氏に師事。第21回奏楽堂日本歌曲コンクール作曲部門一般の部入選、及び畑中良輔賞受賞。第20回東京国際室内楽作曲コンクール第3位(最高位)。



田村 雅之
たむら まさゆき

1969年山口県生まれ。神奈川県在住。10歳のときトロンボーンを始め、大学まで吹奏楽部で活動。卒業後、東京を中心に活動する英国式金管バンドに参加し、1997年まで活動。作曲では、トロンボーン・ピース・オブ・ザ・イヤー2016入賞および聴衆賞、第10回日本管打・吹奏楽学会作曲賞本選ノミネート、第3回K作曲譜面審査コンクール第2位、第12回日本管打・吹奏楽学会作曲賞佳作。

金管バンドに参加し、1997年まで活動。作曲では、トロンボーン・ピース・オブ・ザ・イヤー2016入賞および聴衆賞、第10回日本管打・吹奏楽学会作曲賞本選ノミネート、第3回K作曲譜面審査コンクール第2位、第12回日本管打・吹奏楽学会作曲賞佳作。



長門 佑紀
ながと ゆうき

1995年神奈川県出身。明星大学教育学部、尚美ミュージックカレッジ専門学校音楽総合アカデミー学科アレンジ・作曲コース(4年制)を卒業。音楽教育を板野和彦氏の元で学ぶ。作編曲を高橋伸哉、篠崎秀樹の各氏に師事。現在は吹奏楽編成を中心に、作編曲、部活動指導、団体運営等に携わる。島根県川本町湯谷温泉吹奏楽作曲コンクール第2位。第35回TIAA全日本作曲家コンクール奨励賞及び入選。はじめの一歩吹奏楽団「笑」代表兼指揮者。

卒業。音楽教育を板野和彦氏の元で学ぶ。作編曲を高橋伸哉、篠崎秀樹の各氏に師事。現在は吹奏楽編成を中心に、作編曲、部活動指導、団体運営等に携わる。島根県川本町湯谷温泉吹奏楽作曲コンクール第2位。第35回TIAA全日本作曲家コンクール奨励賞及び入選。はじめの一歩吹奏楽団「笑」代表兼指揮者。



根岸 淳也
ねぎし じゅんや

1986年生まれ。群馬県出身。創造学園大学創造芸術学部音楽学科作曲コース卒業。作曲を佐藤秀隆、山本教生の両氏に師事。

第23回TIAA全日本作曲家コンクール室内楽部門審査員賞受賞。第23回JILA音楽コンクール作曲部門第1位。2022年第一回福島市古関裕而作曲コンクールファイナリスト。21世紀の吹奏楽第25回「響宴」入選。現在は吹奏楽のための作編曲を中心に活動しており、自作品はアコード出版より出版されている。



萩原 友輔
はぎはら ゆうすけ

1995年生まれ。大阪府出身。作曲を朴守賢、藤井修の各氏に師事。2019年度第11回日本管打・吹奏楽学会作曲賞佳作入選。島根県川本町湯谷温泉吹奏楽作曲コンクール第3位。2023年度第13回日本管打・吹奏楽学会作曲賞本選ノミネート。明浄学院高等学校非常勤講師(数学科、吹奏楽部顧問)、帝塚山学院中学校高等学校非常勤講師(数学科)。大阪市部活動指導員(吹奏楽)。アークウインドオーケストラ代表・指揮。Golden Hearts Publicationsより作品が出版されている。

島根県川本町湯谷温泉吹奏楽作曲コンクール第3位。2023年度第13回日本管打・吹奏楽学会作曲賞本選ノミネート。明浄学院高等学校非常勤講師(数学科、吹奏楽部顧問)、帝塚山学院中学校高等学校非常勤講師(数学科)。大阪市部活動指導員(吹奏楽)。アークウインドオーケストラ代表・指揮。Golden Hearts Publicationsより作品が出版されている。



松尾 賢志郎
まつお けんじろう

1995年生まれ。東京都出身。国立音楽大学附属高等学校を経て、国立音楽大学作曲科卒業。作曲を青島広志、森垣桂一各氏に師事。

2020年NHK連続テレビ小説「エール」にて指揮・譜面・音楽指導を行いま、指揮者役としても出演。2022年第一回福島市古関裕而作曲コンクール「懐かしの大地へ!」エール賞受賞。2024年第12回JFC作曲賞コンクール入選。(一社)日本作曲家協議会会員。2018年より#1日1曲毎日作曲チャレンジという約30秒～1分の楽曲を作曲し、SNS、YouTubeに毎日投稿している。



谷地村 博人
やちむら ひろと

1960年生まれ。青森県出身。東京都在住。独学で作曲を学ぶ。第25回現音作曲新人賞入選。第33回ピティナ・ピアノコンペティション新曲課題曲作品賞受賞。受賞曲「水の樹・光のゆらぎ」は同コンペティション特級セミファイナル課題曲として採用される。第6回全日本吹奏連盟作曲コンクール第1位。受賞曲「きみは林檎の樹を植える」は第62回全日本吹奏楽コンクール課題曲として採用される。第2回松村村賞受賞。アプサラス正会員

独学で作曲を学ぶ。第25回現音作曲新人賞入選。第33回ピティナ・ピアノコンペティション新曲課題曲作品賞受賞。受賞曲「水の樹・光のゆらぎ」は同コンペティション特級セミファイナル課題曲として採用される。第6回全日本吹奏連盟作曲コンクール第1位。受賞曲「きみは林檎の樹を植える」は第62回全日本吹奏楽コンクール課題曲として採用される。第2回松村村賞受賞。アプサラス正会員

〈バスでお越しのお客様〉福島駅東口バス乗り場より
 ▶2・3番ポール 保原・梁川方面行き(乗車約15分)「日赤前」下車
 ▶7番乗場 古関裕而メロディーバス「古関裕而記念館前・音楽堂」下車
 〈お車で越しのお客様〉駐車場のご案内
 P1 福島市音楽堂敷地内(約70台)
 P2 福島市音楽堂第2駐車場(徒歩5分、約71台)
 P3 古関裕而記念館・ふくしん夢の音楽堂駐車場(徒歩1分、約130台)

